



どんなことに使いますか？

- 施設・機械・農畜産物の導入
 - ・ 農畜舎・温室などの建設
 - ・ 農機具の購入
 - ・ 農機具・施設の賃借
 - ・ 果樹の植栽・育成
 - ・ 花き・花木の植栽・育成
 - ・ 種苗の導入
 - ・ 家畜の購入・育成


A, B, C, D


- 農地等
 - ・ 農地などの造成・改良
 - ・ 農地などの賃借
 - ・ 農地などの取得


B, C


- 新たに農業にチャレンジ
 - ・ 農業経営の開始に必要な施設・機械、農畜産物の導入など


E


- 農畜産物の加工・販売
 - ・ 加工場・レストラン・冷蔵庫・直売所等の建設
 - ・ 加工・販売の関連費用


F


- 短期運転資金
 - ・ 肥料・農薬・飼料など


G, H


- 負債整理・経営再建
 - ・ 営農債務の借換など

B, C


- 商工業とともに農業を営む事業資金
 - ・ 商工業の資金も同時に借りるなど

I



利用できる資金の種類

A 農業近代化資金

農業経営の近代化を進めるために必要な資金を農協、信用金庫、銀行、信用組合が融資する最も一般的な資金です。

B スーパーL資金

資金規模が大きく、償還期間が長期におよび、農業近代化資金で対応できない資金を(株)日本政策金融公庫が融資します。

C 経営体育成強化資金

前向き投資または負債の負担軽減を図るために必要な資金を(株)日本政策金融公庫が融資します。

D 農業改良資金

新技術を始めるために必要な資金を(株)日本政策金融公庫が無利子で融資します。

E 青年等就農資金

就農するために必要な資金を(株)日本政策金融公庫が無利子で融資します。

F スーパーW資金

農畜産物の加工・販売を行うために必要な資金を(株)日本政策金融公庫が融資します。

G スーパーS資金、H 農業経営安定資金

経営に必要な短期運転資金を農協、信用金庫、銀行、信用組合が融資します。

I アグリ特区資金

商工業とともに愛知県内において農業を営むために必要な資金を民間融資機関が愛知県信用保証協会の保証付きで融資します。